

**KEL**

KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

# CP 2026

## Corporate Profile

会社案内 2026

2026年4月発行

As Your Partner

As Your Partner

## 企業理念

### お客様第一主義

私たちは、常にお客様の満足度を意識し、信頼ある行動をします。

### 新しい価値の創造

お客様に真に評価されるシステム・サービスを幅広く提供します。

### CSRの追求

法令を遵守し、公正で透明性の高い企業活動を行います。

## 経営ビジョン

### 信頼と価値を創造する IT総合サービス会社を目指します

1968年に総合商社兼松江商株式会社(現 兼松株式会社)の出資により兼松電子サービス株式会社として設立して以来、時代の変化を先取りしビジネスモデルの進化を図ってまいりました。現在では、日本全国に構えた販売拠点や保守サービス網に加え、中国、ASEAN、インドに拠点を置き、グループ総合力をもって、ITソリューションとサービスを提供しています。

**KEL**  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

# 沿革

外部環境      メインフレームの登場      PCの登場・普及      インターネットの普及      モバイル、IoT、ビッグデータ、AI、ロボット工学の登場      第4次産業革命      Society5.0 超スマート社会

## 《創成期》

兼松株式会社の販売する電子機器の据付・調整・メンテナンス事業からスタート

社会課題の解決      電子機器普及への一助

## 《成長期》

大手コンピューターメーカーの周辺機器の互換機を開発・販売

全国的な販路拡大により情報化社会の発展への礎を築く

## 《転換期》

仮想化技術を中心としたインフラ構築の提案型ビジネスへシフト

マルチベンダーとして多種多様なニーズへの対応

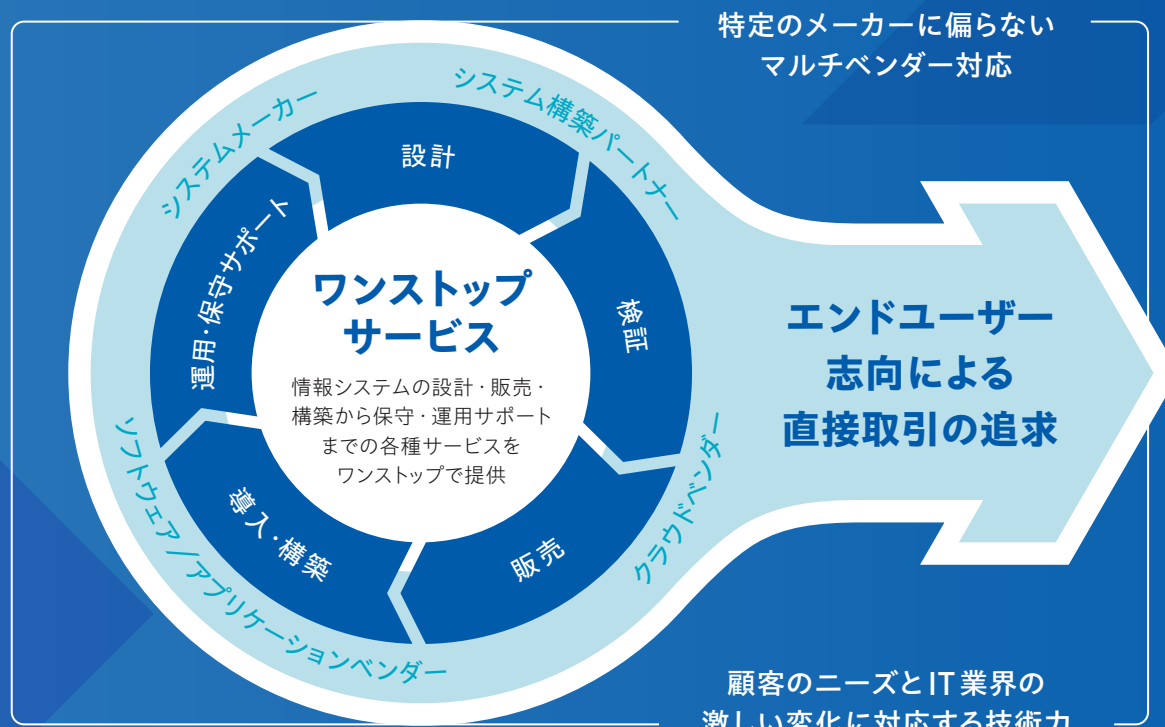


## 事業内容

### より深く、より広く、新たな価値を創造し続けるグループへ

KELグループは、1968年の創設以来、常にお客様から顔の見える「エンドユーザー志向」でのお付き合いをさせていただき、今日に至っています。お客様の情報システムに関わる課題やご要望、お困りごとに耳を傾け、お応えするために創意工夫を重ねることで、時代やテクノロジーの進化に伴う変化の激しいIT業界において、取り扱い製品やサービス、事業領域、組織能力や企業形態を柔軟に変化させながら、事業を継続してまいりました。今後、ますます不確実性が増していく時代において、より深く、より広く、新たな価値を創造し続け、お客様に寄り添う戦略的なITパートナーとして選ばれる企業であるため、さらなるグループ総合力を発揮し、お客様のビジネスの拡大と変革をご支援してまいります。

## KELの ビジネスモデル



製造業



流通業



金融業



優良な顧客基盤

サービス業



文教・公共



医療



# KELの強み

KELグループは、メーカーにとらわれない幅広いIT製品の中から、常にお客様にとって最適なITソリューションをご提案してきました。現在、国内、中国・ASEAN・インドに拠点を置き、ITソリューションとサービスを提供しています。

## 数字で見るKELグループの強み(コアコンピタンス)

### 優良な顧客基盤

直にお客様の課題やご要望にお応えすべく「エンドユーザー志向」を追求。

- 顧客数

5,000社以上

- 直接取引

90%以上



### マルチベンダー対応

最上位のパートナーレベル認定を受けた主要ベンダーをはじめ幅広くアライアンスを締結。

- 取り扱いベンダーおよびシステム構築パートナー

100社以上



### 技術力

優秀な技術者確保のため、全国に均一な技術サービスを提供する体制、職場環境改善に注力。

- エンジニア数

1,000名以上

- 資格取得件数

1,700件以上



### 高収益性かつ安定的な財務基盤

無借金経営を長く継続し、成長を支える強固な財務基盤の構築、資本効率の向上を意識。

- ROE (2025年3月期)

12.4%

- 自己資本比率 (2025年3月期)

73.6%



# グループネットワーク

KELグループを取り巻くネットワークを駆使し、お客様のビジネスの課題解決に必要なすべてのITサービスを最適な形にトータルコーディネートしてご提供します。

## KELグループ会社



### ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社

KELグループにおける技術サービスの中核を担い、ITインフラのあらゆる悩みを解決する高い技術力と柔軟性で最適なITインフラサービスをご提供。



### 日本オフィス・システム株式会社

中堅・中小企業に強いビジネス基盤を持ち、多様な選択肢の中からお客様にとって最適な課題解決策となるITソリューションをご提供。



### 株式会社 KEL CRESTIA

システム受託開発・構築やエンジニア常駐型業務支援、インフラ構築など多様なサービスで、お客様のビジネスを幅広くサポート。



### ルートリフ株式会社

確かな技術力で、ITコンサルティングから設計・構築、トレーニング、テクニカルサービスまで、一貫したトータルソリューションをご提供。



より深く、より広く、  
新たな価値を創造し続ける  
グループへ

## 資本業務提携・パートナーシップ



### グローバルセキュリティエキスパート株式会社

エンジニアや従業員向け教育、コンサルティング、脆弱性診断、セキュリティソリューションなど、サイバー攻撃に対する自衛力を高める手法を幅広くご提供。



### キーウェアソリューションズ株式会社

50年以上にわたり培った豊富な業種・業務ノウハウを基盤に、多種多様なITスキルとさまざまなITソリューションを駆使し、お客様のニーズに応える最適なソリューションをご提供。



### 株式会社テリロジーホールディングス

ネットワークセキュリティ関連製品、ソリューションやIPネットワーク関連製品など、最先端テクノロジーをご提供。



### 株式会社ピーエスシー

ビジネス基盤の構築から「勝ちパターン」の明確化まで多彩なサービスとプロダクトの組み合わせで、IT戦略を多角的にサポートする最適なソリューションをご提供。



### 株式会社ブロードバンドセキュリティ

セキュリティ監査／コンサルティング、脆弱性診断、情報漏えいIT対策の3つを核とするITセキュリティに特化したサービスをご提供。

# デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略

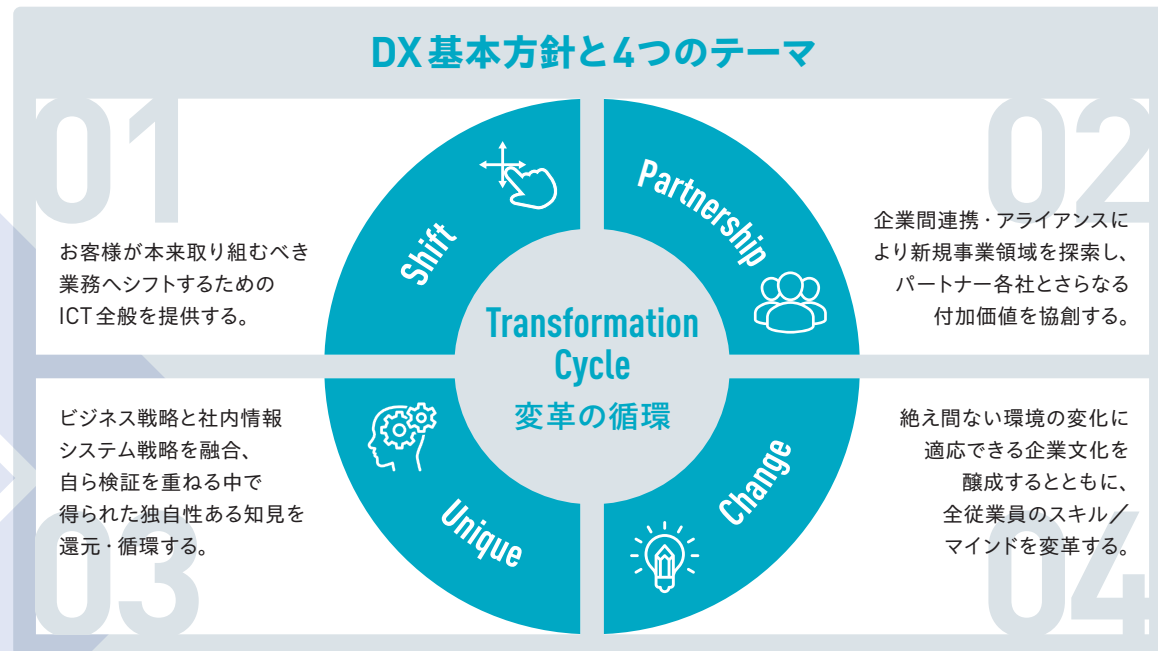
## 最新テクノロジーを自ら実装し、お客様へ還元・循環

企業の事業運営は、デジタル化からデジタルトランスフォーメーション(DX)への変化を強く迫られています。新たなITリソースの活用だけでなく、安全かつ信頼性の高いセキュリティ対策も重要です。同時に、既存ITシステムの効率的な運用も求められています。

当社は、オンプレミスからパブリッククラウドまでのハイブリッド環境を包括して提供するとともに、SASEモデルを活用したセキュアなネットワークを実現します。

その上で、定型業務運用・保守運用・セキュリティ運用などを統合し、KEL Managed Service(KMS)として提供します。当社は、KMSをもって設計・構築から運用・保守までシームレスにお客様をサポートします。

さらには、課金体系もお客様のご要望に応じて、従量月額制からコストメリットを追求した複数年定額制など、柔軟にお応えします。このような統合サービスを、日本のみならずグローバルで事業活動するお客様に向けて、日本とグローバル拠点にて提供いたします。



# KELグループのサステナビリティ〈SDGsへの取り組み〉

KELグループは、企業理念である「CSRの追求」を実現するため、本業そのものであるITを活かして、SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標のうち、グループとして優先的に取り組む社会課題を設定しています。ITは、これまでの時代も、社会課題の解決に貢献してきました。近年は、急速に技術革新が進み、デジタルトランスフォーメーション(DX)が加速する中、その重要性や影響度は一層高まっていると認識しています。こうした環境下、我々は社会に果たすべき責任を自覚し、お客様や社会が持続的に発展していくための新たなソリューションの創造と提供に取り組み、企業価値の向上を図っています。



## 健康面に配慮した、病院・医療機関への技術の提供



### 医療IT環境への仮想化技術、HCIソリューションの展開

近年、病院などの医療機関においても、ICTを活用した業務効率化・最適化、診療の質の向上、経営への貢献が求められております。一方、部門システムなどのサーバーの増加、運用管理の複雑化に加え、セキュリティ要件の厳格化やBCP対策など、医療IT環境における課題への対応が急務となっています。

こうした環境下、近年では薬事法の改正により、従来は一括購入が必要であったアプリケーションとインフラ機器の分離調達が可能になりました。これを受けて、KELでは強みとする仮想化技術やハイパーコンバージドインフラストラクチャ(HCI)などのソリューションを提供しております。

仮想化を用いた部門システムの統合とリソースの最適化や、HCIによる導入時のコスト削減、運用管理の負荷の軽減、データの冗長化によるセキュリティ要件の確保、導入後も拡張の容易なITインフラの構築に取り組んでいます。

各種医療機関を支える高度なICT環境を構築し、より質の高い医療の実現に寄与してまいります。

## ICTを活用した教育環境の設計・構築



### 教育機関のICT環境構築の実績／授業支援システム(LMS)のサポート

KELは長年、大学を中心とした教育機関のICT環境の設計・構築に注力しており、特定のメーカーに偏らないマルチベンダー対応での学内PC教室の構築などで、多数の実績とノウハウを有しています。

また、文教分野においては、オープンソースの授業支援システム(LMS)であるSakaiをサポートしており、日本国内でのSakai普及に向けたサービスを展開しております。

教職員と学生の双方が、時間や場所を選ばずに授業の補完ができるように、Sakaiとスマートフォン／タブレットなどのマルチデバイス対応や、学生が任意のタイミングで受講するための動画配信機能の実装にも取り組んでいます。さらには、学部や個人単位でのスモールスタートが可能なクラウドサービスでの対応も行っています。

昨今では、教員の長時間労働の是正など、教育現場での働き方改革も必要となっております。

今後も、教育機関におけるICTの利活用を推進せしめることで、教育の質の向上に貢献してまいります。

# KELグループのサステナビリティ〈人的資本経営〉

## すべての社員が働きやすい環境づくり

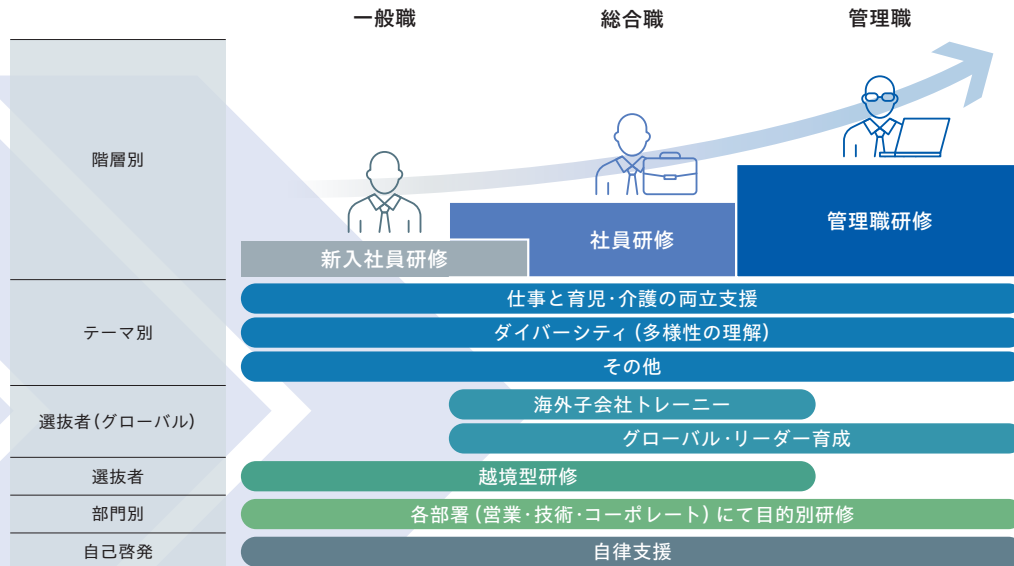


経済産業省と日本健康経営会議が共同で実施する「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に6年連続で認定されました。また、女性の活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良な企業を厚生労働大臣が認定する「えるぼし認定」の2段階目の認定を取得しました。

## 人財開発に関する取り組み

企業の競争力を維持・向上させるためには、個人の成長を促進する支援や施策を推進することが重要だと考えています。この度、社員一人ひとりの自律的挑戦を促すため、階層に応じた教育プログラムの検討を重ね、体系化した教育環境を整備いたしました。

当社は、今後もスキルアップできる教育機会を拡充し、社員一人ひとりの市場価値の向上や、お客様の課題解決を担う、卓越した人財を目指し、投資を継続いたします。また、教育・研修などの強化を通じて、社員個人と会社・組織が共に成長できる企業文化・風土をさらに醸成してまいります。



## デジタルツールを活用した1on1ミーティングで、社員の相互尊重と組織・個人の成長を推進



当社では、組織力強化の重要施策の一つとして1on1ミーティングを推進しています。社員一人ひとりのコミュニケーション不足の解消、自律的なキャリア形成の支援を主な目的とし、上司と部下が定期的に対話を行うことで、業務上の課題解決と中長期的な成長支援の実現を目指してきました。こうした継続的な対話の場は、互いの考えや価値観を理解し合い、社員同士の相互尊重を育む基盤としても重要な役割を担っています。

一方で従来の運用では、ミーティング後の記録管理などに多くの時間と手間がかかり、現場マネージャーと社員の双方に負担が生じていました。その結果、本来最も重視すべき「質の高い対話」に十分な時間や意識を向けることが難しい場面も見受けられました。こうした課題を解決するため、当社では1on1専用のデジタルツールを導入しました。本ツールの機能を使い、運用面での負担を大幅に軽減しています。これにより、マネージャーと社員が事前準備や事後処理に費やす時間を削減し、対話そのものの質を高める環境を整えることができました。さらにツールに蓄積されたデータを活用することで、1on1の実施状況や満足度、マネージャーごとの得意・不得意な対話テーマなどを可視化することが可能となりました。これらのデータを基に、マネージャー向け研修や個別フォローアップなどの改善施策を迅速に展開することで、組織全体として対話力の向上を図っています。

当社は今後もデジタルツールの活用と継続的な運用改善を通じて、社員同士が互いを尊重しながら率直に意見を交わすことのできる職場風土を醸成するとともに、社員一人ひとりの成長と組織全体の持続的な発展の実現を目指してまいります。

# グローバルネットワーク

## お客様の海外展開を、顧客密着でグローバルに支援

事業拡大に伴い、海外展開をお考えのお客様向けに現地でのITインフラ整備において、機器調達・構築・保守を各国のパートナーや、兼松株式会社のグローバルネットワークと連携し、海外展開をご支援します。

### グローバルサポート

マルチベンダーソリューションをグローバルに提供します。

ITインフラ設計・構築

保守・運用サービス

グローバルIT資産管理・クラウドサービス

オフィス・工場新設移転

グローバル生産管理・業務システム

現地ベンダー発掘

貿易・決済スキーム

国際税務

多言語でサポート(日・英・中・タイなど)

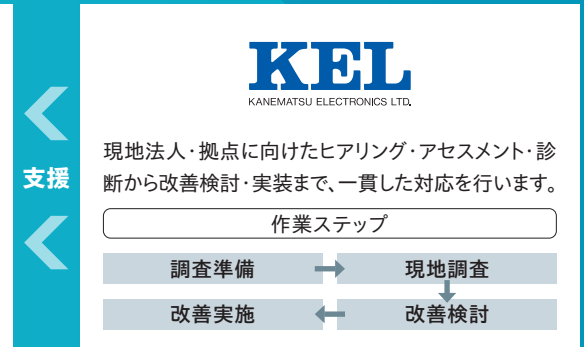
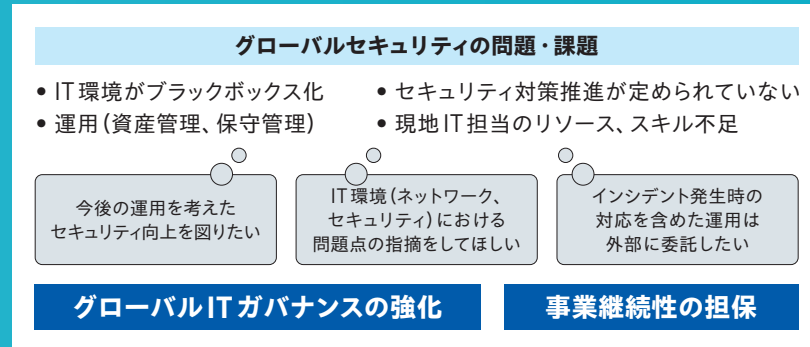
### グローバル・ビジネス

現地4拠点、戦略的パートナー数十社と日系企業の海外進出をサポート

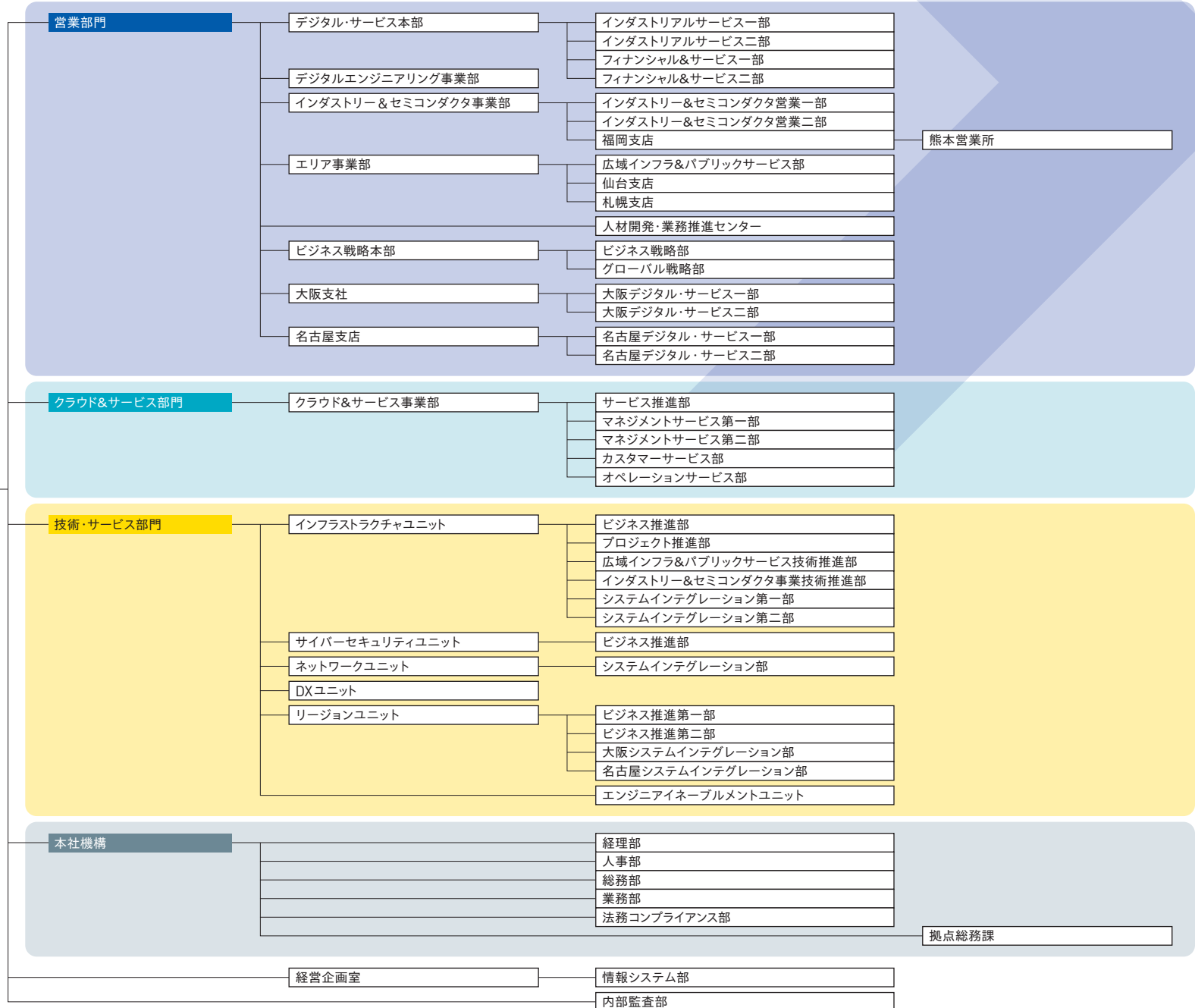
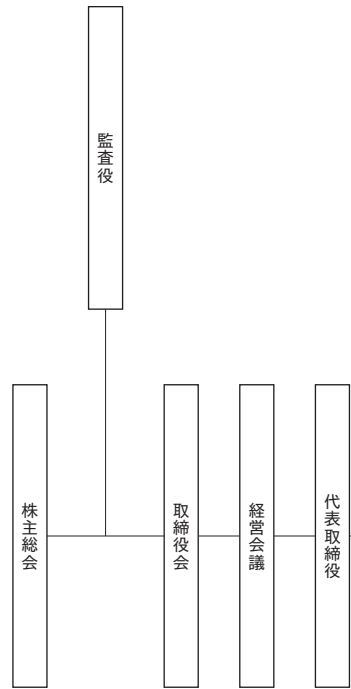
- 北中南米・欧州・アジア・ASEANをカバー
- 顧客進出国でベンダーを発掘し現地サポート
- 日本と各国をブリッジ営業でIT構築支援
- マルチベンダーソリューションを提供



## グローバルネットワークに対するセキュリティガバナンス



# 組織図 (2026年4月1日現在)



# 企業情報

商号 兼松エレクトロニクス株式会社  
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

本社 〒104-8338 東京都中央区京橋2-13-10  
京橋MIDビル

代表者 代表取締役社長 渡辺 亮(わたなべ あきら)

設立 1968年(昭和43年)7月23日

資本金 90億3,125万円

従業員数 [単体] 519名  
(2025年3月31日時点) [連結] 1,584名

事業所 東京本社、技術センター、大阪支社、名古屋支店、  
仙台支店、札幌支店、福岡支店、熊本営業所

グループ会社 日本オフィス・システム株式会社  
ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社  
株式会社KEL CRESTIA  
ルートリフ株式会社  
兼松電子(成都)有限公司  
Kanematsu Electronics (Thailand) Ltd.

## 国内拠点



兼松エレクトロニクス株式会社 東京本社  
大阪支社



福岡支店  
熊本営業所

札幌支店

仙台支店

ルートリフ株式会社

株式会社KEL CRESTIA

- 日本オフィス・システム株式会社
- ケー・イー・エルテクニカルサービス株式会社
- 技術センター

名古屋支店



# KEL

KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

兼松エレクトロニクス株式会社



<https://www.kel.co.jp/>